

先週、柿のお話をしました。上司から柿は今頃の果物なの？と素朴な質問をされ、今頃はイチゴじゃない？と。そういえば、柿のシーズンはいつなんだろう？と調べて見ると、9月～12月頃でして、品種によって様々と言うことが分かりました。良く考えなくてもそうですね。

次はイチゴを食べてみようと思います！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第359号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・今週はありません

##### ■機構の動き

- ・平成30年度 第3回第2審査証明委員会
- ・平成30年度 第3回第1審査証明委員会
- ・平成30年度 第3回第5審査証明委員会
- ・平成30年度 第2回技術委員会
- ・平成30年度 第3回第4審査証明委員会
- ・第376回技術サロン

##### ■Tea Break

- ・マイブーム(パンパ・パンからの投稿です)

##### ■研究成果のおさらい

- ・未利用バイオマスのメタン発酵システム・技術に関する共同研究(佐賀市)
- ・汚泥処理・資源化構想に関する共同研究(中津川市)

##### ■ピックアップ！機構情報

- ・講演ダイジェスト  
第369回技術サロン  
(東京都区部における下水道施設の上部空間の活用)
- 第370回技術サロン  
(横浜市における下水道管きよの維持管理と災害対策)
- 第371回技術サロン  
(下水処理場における地域バイオマスの利活用の現状と資源・エネルギー利用技術の開発動向)

##### ■はしわたし

- ・下水道機構 企画部からの投稿です！

##### ■国からの情報

- ・12/7付下水道ホットインフォメーション

---

。 。 ○ 。

インフォメーション (最新の話題です)

---

。 。 ○ 。

・ 今週のインフォメーションはありません

---

。 。 ○ 。

機構の動き (機構の行事予定です)

---

。 。 ○ 。

● 行 事 : 平成 30 年度 第 3 回第 2 審査証明委員会を開催します !  
日 時 : 平成 30 年 12 月 10 日 (月) 13:00~17:00  
案 件 : 建設技術審査証明 (下水道技術) の各技術の報告書の審議ほか

● 行 事 : 平成 30 年度 第 3 回第 1 審査証明委員会を開催します !  
日 時 : 平成 30 年 12 月 11 日 (火) 10:00~16:30  
案 件 : 建設技術審査証明 (下水道技術) の各技術の報告書の審議ほか

● 行 事 : 平成 30 年度 第 3 回第 5 審査証明委員会を開催します !  
日 時 : 平成 30 年 12 月 12 日 (水) 13:30~17:00  
案 件 : 建設技術審査証明 (下水道技術) の各技術の報告書の審議ほか

● 行 事 : 平成 30 年度 第 2 回技術委員会  
日 時 : 平成 30 年 12 月 12 日 (水) 13:30~17:00  
案 件 : 各委員会の調査研究報告についての審議ほか

● 行 事 : 平成 30 年度 第 3 回第 4 審査証明委員会を開催します !  
日 時 : 平成 30 年 12 月 13 日 (木) 10:00~17:00  
案 件 : 建設技術審査証明 (下水道技術) の各技術の報告書の審議ほか

● 行 事 : 第 376 回技術サロンを開催します !  
日 時 : 平成 30 年 12 月 13 日 (木) 16:00~17:00  
場 所 : 機構 8 階 中会議室  
講演者 : 水制度改革議員連盟 水循環基本法フォローアップ委員会 幹事長  
(株式会社安藤・間 土木事業本部 上下水道担当部長) 山本 善久氏  
テーマ : 下水道職場の災害対応「あなたならどう判断する？」

講演者の山本氏は大阪市に長年勤務 (1983 年~2015 年) し、阪神淡路大震災、新潟中越地震、東日本大震災などの震災復旧に携わってきました。そしてその経験を踏まえ、被害の軽減や復旧期間の短縮を図るため地震災害時を想定した危機管理のケーススタディの研究を進め、国や各地の地方公共団体で下水道の危機管理に関する講師を務めています。

ぜひご参加ください。

※詳細及び参加申し込みはこちら  
<https://www.jiwet.or.jp/salon>

○ 行 事 : 平成 30 年度 第 2 回エネルギー最適化検討委員会  
日 時 : 平成 30 年 12 月 17 日 (月) 14:00~17:00  
案 件 : (1) 下水処理場のエネルギー最適化に向けた省エネ技術導入マニュアルの検討

: (2) 下水処理場の新たなる性能指標の検討

○行 事：平成30年度 第3回第3審査証明委員会

日 時：平成30年12月20日(木) 10:30~17:10

案 件：建設技術審査証明（下水道技術）の各技術の報告書の審議ほか

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●マイブーム(パンパ・パンからの投稿です)

食パンがマイブームになっています。

きっかけは、父から貰った「乃が美」の食パンです。

ここの食パンは、焼かずに食べる「生」食パンというのが売りだそうです。

ちぎって食べるというのを聞いていたので、試してみたら耳まで本当に柔らかく美味しかったです。

最近、地元で偶然みつけた「一本堂」の食パンです。

こちらはプレーン、ホテル、レーズン、チーズ、季節限定ものなど色々あり、レーズン、チーズは渦巻き状になっていて見た目も面白いです。

私は、チーズの食パンを軽くトーストして食べるのが好きです。

先日、上司の自宅方面にあるパン屋の食パンを頂き、こちらもほんのり甘みがあり美味しかったです。

食パンは、厚切りにしトーストで食べる事が多いのですが、バターは「よつ葉のパンに美味しい発酵バター」がお気に入りです。

他にも気になるお店があるので、探索したいと思います。

ただ、我が家の冷凍庫に少々在庫多くなってきているので、そちらを食してからにしたいと思います。

。○。

研究成果のおさらい （機構の研究成果（要約版）をご紹介します）

。○。

・未利用バイオマスのメタン発酵システム・技術に関する共同研究（佐賀市）

佐賀市は、「バイオマス産業都市さが“産業振興や雇用創出へつなぐ”」を目指し、その一環として市内に存在する未利用バイオマスを活用するシステムの構築に向け、下水道機構と共同研究により検討を進めました。研究内容は、特に、佐賀市が重要視している食品系排水処理汚泥について、そこからのメタンガス生産と発電の可能性を追求しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-10-ab1>

・汚泥処理・資源化構想に関する共同研究（中津川市）

汚泥処理費用を削減するとともに、市内で汚泥を有効利用するための汚泥処理・資源化システムの検討を行いました。市内の「下水道処理施設」9箇所が発生する汚泥を、浄化管理センターに集約し、消化設備および脱水乾燥システムにより、乾燥汚泥として肥料利用するシステムを提案しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-10-ab2>

その他、研究成果はこちら

---

。○。

ピックアップ！機構情報（下水道機構情報の中から記事をご紹介します）

---

。○。

・講演ダイジェスト

第 369 回技術サロン

（東京都区部における下水道施設の上部空間の活用）

昭和 6 年に稼働した芝浦水再生センターは、大規模更新の時期を迎えると同時に、合流式下水道の改善による放流先の水質改善が求められていました。これらの課題を解決するため再構築工事に着手するとともに、雨天時貯留施設を整備さらには、上部空間を有効利用することでまちづくりに貢献する上部利用事業に着手しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-10-quarterly1>

第 370 回技術サロン

（横浜市における下水道管きよの維持管理と災害対策）

横浜市では、延長約 11,900 キロの管きよを有し維持管理しています。再整備事業については、都市化により古くから布設されたエリアを再整備区域と設定し、Ⅰ～Ⅲステージに分類し、再整備してきました。この整備の際には、老朽化対策と併せて浸水対策や地震対策も実施し効率的に下水道機能の向上を図ってきました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-10-quarterly2>

第 371 回技術サロン

（下水処理場における地域バイオマスの利活用の現状と資源・エネルギー利用技術の開発動向）

下水汚泥は約 110 万世帯の年間電力消費量に相当するポテンシャルを有していますが、緑農地利用、バイオガス、固形燃料化などのエネルギー利用を進めているほかは、まだ 73 %がバイオマスとして未利用といった状況にあり、利用水準は低い状況にとどまっています。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2018-12-10-quarterly3>

その他、下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 15 号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter15>

---

。○。

はしわたし（みなさまの情報交流の場です）

---

。○。

●下水道機構 企画部からの投稿です！

今回は、社会インフラテック 2018 に行ってきました！

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/hashiwatashi/2018-12-10>

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、  
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

---

。 。 ○ 。

国からの情報

---

。 。 ○ 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====  
下水道ホットインフォメーション（2018. 12. 7 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 堂蘭洋昭

NHK大河ドラマ、西郷どんをみています。

12/9は西南戦争。いよいよクライマックス。終わりが近くなりました。

数年前の真田丸のときもそうでしたが主人公の無念の最後。

わかってはいても、1年の終わりも重なりさみしい気分になります。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○国会審議状況等について（下水道部）

○第3回「インフラメンテナンス大賞」まもなく応募締め切りです（下水道事業課）

○《参加者募集》12月20日に、下水道におけるPPP/PFI検討会を開催します（国土交通省  
下水道企画課）

○「下水道展'19 横浜」出展募集開始（（公社）日本下水道協会）

---

---

○国会審議状況等について（下水道部）

国会審議における下水道関連の質疑等についてお知らせします。

<下水道企画課>

◆10/29（参）厚生労働委員会

【水道法質疑②】

・下水道に関するPFI事業としては、現在実施状況について

◆10/30（衆）国土交通委員会

【一般質疑】

・浜松市の下水道コンセッションの事業概要と官民の責任分担如何

・下水道コンセッションにおいて運営権者が倒産又は撤退した際の対応如何

<下水道事業課>

◆11/27（参）国土交通委員会

【一般質疑】

・下水道整備の状況、国交省としての今後の支援について

・下水道の老朽化対策の取組について

・下水道の耐震化への支援について

- ・「i-gesuido」の今後の取組について

<流域管理官>

◆12/4 (参) 厚生労働委員会

【水道法質疑】

- ・下水処理水の再利用の推進について

○第3回「インフラメンテナンス大賞」まもなく応募締め切りです（下水道事業課）

国土交通省が、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、防衛省とともに実施している第3回「インフラメンテナンス大賞」の応募期限が12月14日（金）となっています。

インフラメンテナンス大賞とは、日本国内のメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図るため、平成28年度より実施しているものです。

<第3回インフラメンテナンス大賞 公募概要>

1. 応募期間：平成30年10月15日（月）～平成30年12月14日（金）必着
2. 応募方法：所定の応募書類を作成の上、メール又は郵送にて提出
3. 今後の予定：応募締切後 審査開始  
平成31年5月 受賞者決定  
平成31年夏 表彰式

下水道分野におけるこれまでの受賞案件

《第1回》

国土交通大臣賞：東京都下水道局『「下水道管のビッグデータ」を活用したメンテナンス』

《第2回》

特別賞：株式会社NJS『下水道管路等の閉鎖性空間点検調査用ドローンに係る開発』

優秀賞：東亜グラウト工業株式会社『ヒートライナー工法（小口径下水道管路を補修しながら熱を利用する技術）』

※報道発表資料

[http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03\\_hh\\_000200.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000200.html)

インフラのメンテナンスに係る優れた効果、実績をあげられた取組や技術開発が行われている場合は、下水道分野におけるインフラ機能維持に向けた好事例として他団体が参考にできるよう、積極的なご応募お待ちしております！

○《参加者募集》12月20日に、下水道におけるPPP/PFI検討会を開催します（国土交通省下水道企画課）

国土交通省では、全国の自治体を対象に、「下水道における新たなPPP/PFIの促進に向けた検討会」を

開催しており、これまで16回開催し、87自治体の参加実績があります。

次回第17回は、自治体の関心に合わせ、下記テーマで開催しますので、ぜひ参加をご検討ください。

【今回のテーマ（案）】 ※カッコ内は発表者

- ・ PPP/PFI に関する情報提供（国土交通省）
- ・ 北九州市の官民出資会社の取組（福岡県北九州市）
- ・ 下水道管路の包括的民間委託について（千葉県柏市）
- ・ 赤磐市公共下水道事業における官民連携手法の検討（岡山県赤磐市）
- ・ 大阪府における下水道用地・上部空間活用（大阪府）
- ・ 下水道分野における PFI/コンセッション推進の取組（PFI 推進機構）

【日時】

平成 30 年 12 月 20 日（木） 14:00～17:10

【場所】

TKP 東京駅大手町カンファレンスセンター（東京都千代田区大手町 1-8-1 KDDI 大手町ビル 22F）

【参加申込】

PPP/PFI 検討会事務局（[pwcadvisory.gesui-ppppfikitokai@jp.pwc.com](mailto:pwcadvisory.gesui-ppppfikitokai@jp.pwc.com)）まで、メールにてその旨ご連絡ください。登録用フォームを返信いたします。

本検討会は、PPP/PFI に関する国からの情報提供、先進的に取り組む自治体の発表により、PPP/PFI に関するノウハウの共有、横展開を図るだけでなく、自治体間の意見交換、つながりの場としても活用いただくことで、官民連携導入にあたっての検討事項・課題の整理、解決につながるよう企画しております。

皆様のご参加をお待ちしています！

※ご参考…これまでの開催実績・発表資料等については、下水道部 HP からご覧下さい

- ・ 発表資料等 [http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000382.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000382.html)
- ・ 参加実績 <http://www.mlit.go.jp/common/001256605.pdf>

○「下水道展'19 横浜」出展募集開始（(公社)日本下水道協会）

「下水道展'19 横浜」の出展募集を開始します。下記の URL から御申込下さい。

<http://www.gesuidouten.jp/>

出展募集開始にあわせて公式サイトをリニューアルしました。

上記 URL からアクセスし、ぜひご覧下さい。

（開催概要）

名称：下水道、くらしを支え、未来を拓く「下水道展'19 横浜」

会期：2019 年 8 月 6 日（火）～ 9 日（金） 4 日間

10:00～17:00（初日開館 10:30、最終日閉館 16:00）

会場：パシフィコ横浜 展示ホール A～D/ アネックスホール

主催：公益社団法人 日本下水道協会

学生向け企画「水ビジネス業界インターンシップ&キャリアセミナー」の企業・団体参加募集も開始しました。あわせてぜひ御検討下さい。

<https://seminar-entry.jp/company/>

---

---

【参考情報】

- ◆「合格祈願に“落ちない”マンホールカード配布 茨城・つくば」 〈12/6 産経新聞〉  
<https://www.sankei.com/life/news/181206/lif1812060024-n1.html>
  
- ◆「まる子ちゃん」のマンホール 静岡市水道局庁舎に展示 〈12/4 静岡新聞〉  
<http://www.at-s.com/news/article/local/central/573465.html>
  
- ◆マンホールのふた、23年ぶりに規格改正。集中豪雨・老朽化に対処 〈12/5 日刊工業新聞〉  
<https://newswitch.jp/p/15512>
  
- ◆5000人超収容の難民避難所、不衛生のため閉鎖に 国境の町ティファナ 〈12/5 CNN〉  
<https://www.cnn.co.jp/world/35129646.html>
  
- ◆マンホールカード 十和田市も制作 〈12/6 読売新聞〉  
<https://www.yomiuri.co.jp/local/hiroshima/news/20181205-0YTNT50224.html>
  
- ◆マンホールカードに高砂版登場 14日から配布 〈12/7 神戸新聞〉  
<https://www.kobe-np.co.jp/news/touban/201812/0011882524.shtml>

---

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512  
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>  
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから  
→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信停止はこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>  
○ニューズレターはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>  
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>